

総務企画常任委員会活動報告

当委員会は8月9日～10日に先進地行政視察を行いました。岩手県遠野市道の駅「遠野風の丘」は、東日本大震災時に沿岸被災地の後方支援拠点として機能した施設で①広域防災の拠点②復興に向けた産業振興の拠点③スタッフ常駐による観光や地方移住等総合案内の拠点としての3本柱を強化し、年間来場者は100万人を超え、全国モデル道の駅に選ばれています。

続いて視察した遠野みらい創りカレッジは、震災復興活動を機に遠野市と富士ゼロックス株式会社が協定を結んで設立しました。閉校した中学校を活動拠点に、交流人口増加や魅力発信、産官学民連携の地域振興を図ることで、多くの人が学びを目的に訪れ、交流人口拡大の一助にもなっています。

同じ人口規模の自治体が取り組む先進的な事業は参考になり、有意義な研修となりました。

総務企画常任委員会 委員長 沼田 邦彦



遠野みらい創りカレッジの施設案内を受ける議員